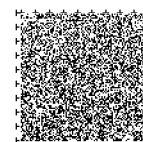


基本目標 4 地域で安心して暮らすためのネットワークづくり

施策 1 保健・医療・福祉が連携した総合的なマネジメントの推進

在宅医療と介護を一体的に提供するための連携推進や、特定健康診査・特定保健指導等の保健分野と医療機関の連携強化を図ります。

事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
生活支援サービスの充実	在宅での生活を総合的に支援する観点から、生活支援サービス・介護サービスとの適切な連携・調整を図ります。	高齢者支援課 介護保険課 (健康課)	
	相談支援や障害福祉サービス、保健福祉サービス、保健・医療、障害児保育・教育の充実を図ります。	障がい者福祉課	第4期青梅市 障害者計画 P37～P39
保健・医療・福祉・介護の連携強化	保健・医療・福祉・介護との連携を強化し、効率的で効果的なサービスの提供が行われる体制を充実していきます。	高齢者支援課 (健康課)	
福祉総合相談体制の整備	保健福祉に関わる職員等に、研修への参加を奨励し職員の資質向上に努めます。また、住民サービスの窓口を一階に集約しワンストップ化に努めましたが、福祉総合相談窓口の設置について、引き続き検討します。	福祉総務課	
福祉・保健・医療と他分野との情報連携	他分野との連携・情報交換を進め、個別窓口で総合的情報提供ができるように努めます。	福祉総務課 (介護保険課) (高齢者支援課) (障がい者福祉課) (健康課)	
就労支援の実施等	労働市場への積極的な再挑戦を可能にするよう、ハローワーク等と連携した就労支援を促進します。	生活福祉課	



事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
実施体制の 確立と専門 職員の活用	多様化する相談内容に応じたサービスを提供するため、専門相談員等の活用を図り、実施体制の整備に努めます。	生活福祉課	
生活保護制 度の適正実 施	援護を必要とする世帯の実態とニーズを把握し、生活保護制度の適切な運用を図ります。	生活福祉課	
自殺対策の 推進	自殺対策は「生きる支援」に関する地域のあらゆる取組により、誰もが「生きることの包括的な支援」として必要な支援を受けられるようにすることが重要です。自殺には多様かつ複合的な原因・背景があることから、保健・医療・福祉・教育・労働その他の関係施策・関係団体との連携強化を図ります。	健康課 (関係課)	青梅市自殺総合対策計画
在宅医療に 伴う日常生 活用具の給 付	高齢者、障害者、小児慢性特定疾病児童に対し、在宅医療に必要な用具の給付を行います。	高齢者支援課 障がい者福祉課 健康課	第7期青梅市 高齢者保健福 祉計画・青梅市 介護保険事業 計画 P76 第5期青梅市 障害福祉計画 P22
精神障害者 にも対応し た地域包括 ケアシステ ムの構築	地域住民の協力を得ながら、差別や偏見のない、あらゆる人が共生できる包摂的（インクルーシブ）な社会を構築するため、当事者および保健・医療・福祉に携わる方を含む様々な関係者が、情報共有や連携を行う場の構築を検討します。	障がい者福祉課	第5期青梅市 障害福祉計画 P12



事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
在宅医療・介護連携の推進	在宅医療と介護を一体的に提供できるよう、医療機関と介護事業所等の関係者の連携推進を図ります。	高齢者支援課	第7期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画 P86, 87
地域ケア会議の推進	地域ケア会議を開催し、個別事例の検討を通じた多職種協働によるケアマネジメント支援を行い、地域のネットワーク構築を図ります。更に、地域課題の把握へとつなげます。	高齢者支援課	第7期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画 P89

第7期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画における指標

評価指標	現状値	目標値
	平成29(2017)年度	平成32(2020)年度
地域ケア会議検討事例数	18事例/年	18事例/年

第5期青梅市障害福祉計画における指標

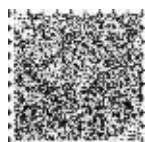
評価	単位	平成28年度 (2016) 実績	平成29年度 (2017) 実績	第5期計画		
				平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)
日常生活用具費 給付等事業	件	3,057	3,061	3,260	3,175	3,651



施策2 見守り・支援体制の充実

複雑・複合的な課題を抱える方への横断的な見守り・支援体制の充実を図ります。

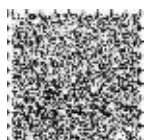
事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
地域福祉活動を支える民生・児童委員協力員制度の活用	民生委員・児童委員の活動に協力しつつ、地域福祉活動を担う人材として期待される民生・児童委員協力員制度を活用していきます。	福祉総務課	
総合相談・支援事業	高齢者の実態把握に努め、高齢者本人・家族・近隣住民からの相談に対応し、総合的・専門的な支援を行います。地域の民生委員・児童委員や公的機関、専門機関等と連携を密にし、総合的支援体制を整備します。	高齢者支援課	
高齢者虐待等の防止や対応に向けた体制等の整備	虐待防止、早期発見・早期対応のため、各関係機関等との連携を図り、一層の体制整備に努めます。	高齢者支援課	
児童虐待の防止や対応に向けた体制の充実	増加する児童虐待ケースを含めた事例に対応するため、引き続き相談体制の充実と関係機関の連携の強化に努めます。	子ども家庭支援課	青梅市子ども・子育て支援事業計画 P89
障害者虐待防止の推進	障害者等の虐待の防止、早期発見・早期対応のための体制の整備強化に努めます。	障がい者福祉課	
見守り・助け合いのネットワークづくり	青梅市社会福祉協議会や民生委員・児童委員等と連携し、地域での日常的な見守りや助け合いのネットワークづくりを進めます。	福祉総務課 高齢者支援課 障がい者福祉課 社会福祉協議会	



事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
被保護者の社会的、経済的な自立への支援の強化促進	自立・就労支援のための活用すべき自立支援プログラムを活用し、支援に努めます。	生活福祉課	
生活福祉資金等の各種制度の周知	必要最低限の生活を保障する最後のセーフティネットとしての役割を果たせるよう、各種制度の周知を図ります。	福祉総務課 (生活福祉課) (社会福祉協議会)	
地域住民等との協働による安全・安心なまちづくり	市民の安全を守り、犯罪のないまちづくりを推進するため、警察と連携し、地域住民、PTA等による町内パトロール等を実施し、安全・安心なまちづくりを進めます。	市民安全課	
ひきこもり問題に関する相談支援事業	ひきこもりの問題を抱えている本人、家族等からの相談に対し、ひきこもり支援事業委託機関等と連携を図ります。地域の民生委員・児童委員からの連絡や相談に対して、調整を図ります。	子ども家庭支援課	
子どもの貧困対策	「青梅市子どもの貧困対策庁内連絡会」による指標分析を進めるとともに、次期「子ども・子育て支援事業計画」に盛り込み、施策の推進を図ります。	子ども家庭支援課	
子ども食堂推進事業	「青梅市の子ども食堂連絡会」による行政と事業者の情報共有に努め、東京都の「子供食堂推進事業補助金」の活用を継続します。	子ども家庭支援課	
企業等との連携強化	見守り支援ネットワーク事業協定にもとづき、民間事業者と連携し、日常業務における緩やかな見守りを実施し、ネットワークを充実していきます。	高齢者支援課 (福祉総務課)	第7期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画 P79



事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
見守り・ SOS ネットワークの強化	認知症高齢者等のひとり歩きによる行方不明の早期発見に対応するため、警察や民間事業者等関係団体、市民の協力による見守りのためのネットワークの強化を図ります。	高齢者支援課 (市民安全課)	第7期青梅市 高齢者保健福祉計画・青梅市 介護保険事業 計画 P79
障害児に対する重層的な地域支援体制の構築	児童発達支援センター、保育所等訪問支援などについて検討します。	障がい者福祉課	第1期青梅市 障害児福祉計 画 P31
医療的ニーズへの対応について	医療的ケア児支援のため、保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関が連携を図る協議の場の在り方を含め検討します。 また、重症心身障害者を支援する発達支援事業所および放課後等デイサービス事業所の設置、医療的ケア児が必要とする他分野にまたがる支援の利用調整などの役割を担うコーディネーターの配置について検討します。	障がい者福祉課	第1期青梅市 障害児福祉計 画 P32
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	当事者および保健・医療・福祉に携わる方を含む様々な関係者が、情報共有や連携を行う場の構築を検討します。	障がい者福祉課	第5期青梅市 障害福祉計 画 P12



施策3 複合化した地域課題を解決するための体制づくり

法改正等に伴う高齢障害者に対する制度の整備や、地域福祉コーディネーターを中心として、有機的に連動した支援が提供できる体制整備等を図ります。

事業名	取組内容	主担当課 (連携課・機関)	関連計画等
共生型サービス制度の普及等	障害福祉サービスの生活介護や自立訓練等を提供する事業所が、介護保険の地域密着型通所介護サービスを提供可能とする、共生型サービスの制度の周知に努めます。	介護保険課 (障がい者福祉課)	
障害基準該当サービス事業者登録制度の普及等	障害福祉サービス事業所が介護保険サービスを提供可能とする、障害基準該当サービス事業者登録制度について、制度の普及、事業者登録に努めます。	障がい者福祉課 (介護保険課)	
要援護者のニーズ把握	地域包括支援センターのソーシャルワーカーや民生委員・児童委員との連携を通じて、地域の要援護者のニーズ把握に引き続き努めます。	高齢者支援課 (福祉総務課)	
地域福祉コーディネーターの育成・配置	複雑、複合化した課題や制度の狭間にある福祉課題の解決に導く「つなぎ役」としての「地域福祉コーディネーター」を育成し、その配置に努めます。	福祉総務課 (社会福祉協議会)	
包括的な相談・支援体制の構築	地域福祉コーディネーターが、民生委員・児童委員、自治会、福祉活動専門員等と連携し、新たな社会資源の発見や地域課題の把握を行うネットワークの整備や包括的な支援体制の構築に向けて、青梅市社会福祉協議会と協議を進めます。	福祉総務課 高齢者支援課 市民活動推進課 社会福祉協議会	

事業に対する指標

評価指標	平成 31～32 年度 (2019～2020)	平成 33～35 年度 (2021～2023)	目標値
地域福祉コーディネーターの配置	1 人	2 人	計 3 人



青梅市社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」(H31～35年度)

▪ 福祉活動専門員の活動の充実

福祉活動専門員は、民間社会福祉活動の推進方策について調査、企画、連絡調整を行うとともに広報活動、指導その他の実践活動の推進等、とても広い範囲で業務を行います。

コミュニティワーカーとして社会福祉協議会活動には不可欠な存在であり、更に充実させていきます。

▪ 地域福祉コーディネーターの配置

個別課題や地域課題を把握し、行政・福祉施設・地域住民と連携しながら解決に導く「つなぎ役」として、知識・技術・能力を備えた職員の養成・配置をします。

▪ 課題解決チームの整備

社会福祉協議会で受けた相談を組織内で集約・解析するとともに、関係団体と情報共有し解決に向けた協働を呼びかけ、制度外の福祉サービスや活動を活性化させます。

青梅市社会福祉協議会の関連事業

▪ 福祉活動専門員の活動

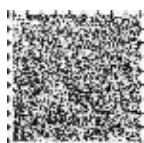
福祉活動専門員は、民間社会福祉活動の推進方策について調査、企画、連絡調整を行うとともに広報活動、指導その他の実践活動の推進等、とても広い範囲で業務を行っています。

市民・地域の活動

▪ 地域見守り活動

地域の人たちによるネットワークづくりを目的に結成し、地域の交流が希薄になる中であって、高齢者の孤立化を和らげることなどを目指して活動しています。

※ 青梅市社会福祉協議会の関連事業および市民・地域の活動は、平成30(2018)年度現在のものです。



活動事例の紹介

民生委員・児童委員の活動事例

民生委員・児童委員の活動

民生委員・児童委員は高齢者や障害がある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援を行っています。

また、支援を必要とする市民の方と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。

1 高齢者や地域の見守り活動

地域の高齢者世帯等の生活状況の把握に努め、日常的な見守り活動を行っています。

また、地元の方々からの相談等を受け、解決策を一緒に考えたり、行政への橋渡しも行っています。



2 こんにちは赤ちゃん訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業）

生後4か月までの赤ちゃんのいる御家庭に、地域の民生委員・児童委員が訪問して青梅市で実施している「子育て支援に関する事業」のおしらせと、「ブックスタート事業」による赤ちゃんに読み聞かせをするための絵本を配っています。



社会福祉協議会による住民主体活動事例

社会福祉協議会による住民主体活動

社会福祉協議会では、「誰もが安心して生活できる地域づくり」を目指し、地域住民が主体となって行うサービスをコーディネートしています。

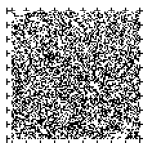
1 いきいきサービス

「自分ができるときに自分ができるお手伝いがしたい」と思っている地域住民と、支援を必要とする高齢者や障害をお持ちの方をコーディネートし、地域住民による家事支援や買い物の同行を行っています。



2 友田地域 防災・防犯マップづくり

防災・防犯の意識を高めるとともに地域内の関わり合いについての意識向上を目的として、友田小学校3年生の児童、保護者、地域の自治会員、ボランティアと共に友田地域を歩き、「ささえあいマップ」作りの授業を行っています。



地域の活動事例

地域で行われている主な活動

地域では、高齢者等の見守りなどを主体的に行っています。
平成30年7月12日の「おうめ地域支えあいフォーラム」で紹介された活動を掲載します。

○霞台第二住宅見守り隊

1 活動内容

平成22年9月に発足し、70歳以上の高齢者の世帯に1班2名体制で対象者宅を訪問（月1～2回）、声掛けと見守り活動を行っています。

2 見守り隊のメンバー構成

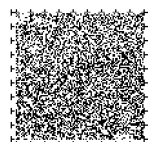
活動メンバーは自治会長が推薦した方々で、現在の隊員数は10名であり、全て女性です。

3 ゆるやかな見守り活動

マーじゃん・ボウリング・カラオケ・リズム体操・物づくりなど、ゆるやかな見守り活動を定期的に行っています。



※ 霞台第二住宅：野上町3丁目の公社住宅



地域の活動事例

○高齢者の居場所作り 東五のひろば

運動はキツイ

話をしたい

一人は寂しい

自治会館までは歩ける

こんな言葉から居場所づくりを始めました。

— はじまりは「グランドゴルフ」から —

地域で高齢者が楽しめることを考えて平成 16 年 11 月、当時の自治会長さんが「グランドゴルフ」を始めました。



— 「東五のひろば」スタート —

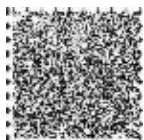
「外での運動は難しいけれど、室内で集まることなら…」そんな思いから平成 17 年 11 月に「東五のひろば」を立ち上げました。毎月 1 回お茶飲みをしながら保育園児と一緒に折り紙やゲームを楽しんでいます。



ほかにも、平成 23 年には「ピンポンクラブ」、翌 24 年には「マージャンクラブ」、平成 27 年には「体操クラブ」も実施することになりました。



※ 東五：東青梅 5 丁目地区



地域の活動事例

○中郷ちょこっとお助けボランティア

1 活動内容

平成 25 年 6 月に発足し、原則 70 歳以上の高齢者を対象に、ちょっとした一時的なお手伝い（概ね 30 分以内で完了するお手伝い）を行っています。

2 活動時間

午前 9 時～午後 4 時（依頼内容によっては時間帯外であっても対応）

3 活動の対象

- ・訪問や電話による定期的な見守り、声かけ
- ・ゴミ出し、郵便物・新聞や牛乳の取り込み
- ・電球や壁掛け時計の電池交換
- ・ちょっとした買物の代行
- ・入院や旅行などで家を留守にする間の草花の水やり
- ・タンス、テレビなど重い家具類などの移動
- ・枝の剪定（邪魔な枝の除去）
- ・高いところの窓ガラス拭きなど…

4 ボランティアの会員と周知

会員：87 名（男性 3 割・女性 7 割程度）

周知：自治会回覧板で周知



訪問・電話による
定期的見守り・声掛け



ゴミ出し・郵便物、新
聞や牛乳の取り込み



ちょっとした
買物の代行



入院・旅行など留守中
の草花の水やり

※ 中郷：梅郷 3・4・5 丁目地区

